

令和2年 労働災害発生状況 (10月末現在)

(休業4日以上)の死傷者数

水戸労働基準監督署

業種別

業種	2年		元年		同期比	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品	36	33		3	
	木材・木製品	3	1	6	-1	-3
	化学工業	13		9		4
	金属製品	20		17		3
	一般・電気・輸送用機械	14		12		2
	その他	18		26		-8
小計	104	1	103	-1	1	
建設業	土木工事	1	12	13	1	-1
	建築工事(木造除く)		19	28		-9
	木造建築工事	6	1	6	-1	
	その他の建設	1	16	2	12	-1
	小計	2	53	3	59	-1
陸上貨物運送事業		52		56		-4
畜産業	1	13	6	1	7	
小売業		76		63		13
社会福祉施設		48		25		23
飲食店		21		20		1
その他	2	173		139	2	34
計	5	540	4	471	1	69

新型コロナウイルス感染防止のお願い

立冬を迎え、気温や湿度が低下しています。インフルエンザなど一般的な呼吸器の感染症は、冬場に流行しやすくなり、新型コロナウイルスについても同様です。茨城県は、11月11日に新型コロナウイルス感染者が増加していることから、県独自の4段階基準を「**感染が拡大している状態**」の**ステージ3**に引き上げました。冬は寒いので窓を開けなくなり、『3密』を形成する環境が増えて、のどや鼻の粘膜が乾燥し、免疫力が落ちたりすることで感染しやすくなります。各事業場においては、『3密』を避けて**手洗いやマスクの着用を徹底し、定期的な室内の換気を行う**など、感染防止対策の取り組みをお願いします。

感染リスクが高まります

3つの密を避けましょう

1. 換気の悪い**密閉空間**
2. 多数が集まる**密集場所**
3. 間近で会話や発声をする**密接場面**



15%の増加

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
2年	56	39	53	55	(1)	(1)	49	61	(1)	(1)	43		(5)	540

転倒災害が最も多い

中高年齢者の災害が多い

年齢別

	件数	率(%)
～19歳	10	1.9%
20～29歳	71	13.1%
30～39歳	(2) 79	14.6%
40～49歳	(1) 115	21.3%
50～59歳	(1) 133	24.6%
60歳～	(1) 132	24.4%

規模別

事故の型別

業種	規模	規模別				墜落・転落	転倒	激突され	巻込まれ・挟まれ	こ切すれ	交通事故	動作の反動	その他	合計
		9人	10人	11人	12人以上									
製造業	食料品	3	17	7	9	6	4	4	8	4		4	6	36
	木材・木製品	1	2			1		1	1					3
	化学工業		4	2	7	1			6	1	2	1	2	13
	金属製品	3	14	3		1	2	3	10	1			3	20
	一般・電気・輸送用機械		2	2	10	1	1	2	5			3	2	14
	その他	8	7	1	2	4	1	1	3	4		1	4	18
小計	15	46	15	28	14	8	11	33	10	2	9	17	104	
建設業	土木工事	7	5			1	1	(1) 2	4				4	(1) 12
	建築工事(木造除く)	12	6	1		8	3	2	1		1	3	19	
	木造建築工事	4	2			4			1	1			6	
	その他の建設	9	7			2	1	(1) 1	4			5	(1) 16	
	小計	32	20	1		15	5	(2) 5	10	1	1	6	(2) 53	
陸上貨物運送事業	4	33	9	6	21	4	3	4		3	7	10	52	
畜産業	4	2	1	6	1	1	3	4		(1) 1	3		(1) 13	
小売業	13	26	17	20	11	21	2	9	3	9	10	11	76	
社会福祉施設	2	25	16	5	2	16	3			4	19	4	48	
飲食店	2	17	2		3	8			3	1	1	5	21	
その他	30	71	22	50	29	37	14	21	3	(1) 18	24	(1) 27	(2) 173	
計	102	240	83	115	96	100	(2) 41	81	20	(2) 39	79	(1) 84	(5) 540	

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。